

**画期的デジタルプリントファブリック
USTAMOKTM-ML (日本ブランド名：モナリザ)
の開発と販売展開について**

小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：中山賢一）は、エコ（環境保全及び省資源、省エネ）を近未来の根幹技術として位置付け、その実現の第1段階において無地及びプリントの"無水化染色技術"による研究開発に取り組んでまいりました。

当無水化染色技術の確立には現時点デジタルプリントによる開発が最善と考え、高速高精度デジタルプリントの製造方法及び量産化技術の確立を急いでまいりました。

この度、これまで安定した品質の再現と量産が最も困難視されていたナイロン素材に対する技術を確立し、これによって全ての素材に対するデジタルプリントが可能となり、当無水化染色技術による商品を海外市場には"USTAMOK-ML"のブランドで、国内市場には"モナリザ"のブランドで販売を開始することにいたしました。

1. USTAMOKTM-ML (日本名：モナリザ) の技術特長

- (1) 無駄な染料・薬品を使用しない（従来商品の1/10程度）
- (2) 発色効率が高く、加工に要するエネルギーが大幅削減（従来商品の1/2程度）

- (3) 無駄な染料・薬品を使用しないため、従来の洗浄にかかる水・薬品・資源・エネルギーを大幅削減（従来商品の1/4程度）
- (4) 洗浄排水が少ないため、排水処理にかかる薬品・エネルギーなどのコストも削減（従来商品の1/4程度）
- (5) 前述の通り、ほぼ全繊維素材に対する無地・プリントの供給が可能となる
- (6) 当無水化染色技術の前後に当社が持つ高次加工技術を組み合わせることにより、旧来のインクジェット・プリンターによる商品の常識を大きくかえることを可能とした
- (7) 当無水化染色技術は1670万色という豊富な色数とそれをコントロールする繊細で且つ精度の高い技術の確立により、旧来のインクジェット・プリンターによる製品に対し、鮮明度及びカラーバリエーションにおいて限界を超えた領域を創造することを可能とした
- (8) 小ロット生産が可能であり、かつマーケットニーズにマッチした実需直結生産を可能とした

2. USTAMOKTM-ML (日本名：モナリザ) の販売展開について

- (1) 販売開始は、10/1より国内外に向けて同時に本格化
- (2) 既に海外トップメゾンへのプレワークを終え、高い評価を得ているが、今後のターゲットはファッションラグジュアリーブランド、有カスポーツブランド、およびそれらに関連するグッズなどへ本格的販促、販売を開始する。

- (3) 現在の生産能力は（専用ライン：1ライン）2万m/月
- (4) 価格 … 使用素材により異なるがW幅で2500円/mが中心価格
- (5) 販売計画 …

2009年	10万m	2.5億円（海外60%）	
（2009年増設により）	3年後	60万m	15億円（海外60%）

- (6) チャネル … 自販

